

## かわいい小鳥のぬいぐるみ

冬は広葉樹の葉が落ちて、木々の間を飛び鳥たちの姿が観察しやすくなります。その中に、かわいくて愛くるしい野鳥「エナガ」(右写真)がいます。特徴は、長い尾、白く丸いフワフワした体、小さなくちばしです。まるでぬいぐるみのようです。大きさは全長 14cm程度。そのうち尾羽が7cm程度と、体の半分を占めています。そのため、江戸時代の人は水をくむ柄杓に見立てて「エナガヒシャク」と呼んでいましたが、現在はヒシャクが省略され「エナガ」と呼ばれています。重さは7gで最も小さい鳥の一種です。

2月ごろになると気の合ったオスとメスが一緒に生活を始めます。巣の外側にはコケやクモの糸が、内側には羽毛が使われ保温性は抜群です。器用に“マイホーム”を作るので「タクミドリ」とも呼ばれます。

また、子育て期には相手が見つからなかったオスや繁殖に失敗したペアが、子育てを助けるヘルパーという生態があることも特徴です。

ぬいぐるみのような愛くるしいエナガが、あなたの来園を首を長くして待っています。ぜひ、会いに来てくださいね！



## 森の日記

新しい仲間をかわいがってね

11月16日(金)

鶏舎にオスのインドクジャク(キジ科)が仲間入りしました。成鳥の大きさは約2mで、大きく鮮やかな飾り羽を広げると約3mになります。寿命は20年~30年。

繁殖期には、この羽を大きく広げて揺らし音を出し、メスに求愛行動をします。まだ幼鳥なので、立派な羽はありませんが、来年には成鳥となって優雅な姿を披露してくれるでしょう。楽しみですね。



## 教室のご案内

### 1月

バードウォッチング(自由参加、雨天中止)  
27日(日) 午前9時~11時30分  
真冬の野鳥を観察します。

### 2月

バードウォッチング(自由参加、雨天中止)  
24日(日) 午前9時~11時30分  
真冬の野鳥を観察します。

冬季は木々の葉っぱが落ちているので、野鳥を観察するベストシーズンです。ネイチャーセンターでは、双眼鏡や野鳥図鑑を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。

### お知らせ

12月29日(土)~1月3日(木)は、休園します。

